

おきみゆうー通信

Okinawa Prefectural Museum and Art Museum News Letter

vol.16

夏号



ウェイ・ドン《芸術家と風景（権力が大人の遊びであるように羽子は子供の遊びである。）》（1995年、水彩、紙）

あなたの沖縄に出会う



沖縄県立博物館・美術館
Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

ジオラマ観察！

～見れば見るほど発見いっぱい～

博物館常設展

一般 530円、高校・大学生 270円、小・中学生 150円 ※70歳以上、県内小・中学生、未就学児は無料
※障がい者手帳か療育手帳をお持ちの方と介助者の方1名は無料

沖縄の自然環境を模型と背景画で立体的に再現したジオラマは、常設展示室の一つの見どころになっています。今回は、自然史部門で一番大きなジオラマに注目。地学と生物学の視点からご紹介します。



自然史部門展示室入ってすぐにある一番大きな中央ジオラマ

まるで森に入った気分！

島を形作る岩石が異なると土壌も異なり、さらには植物、動物も異なります。ジオラマでは地中から地上までのつながりを、実際の森そのままに再現しています。ほとんどの動植物は職人による手作り。その精巧な造りにも注目です！

ミナミノアカイソウロウグモ

オオジョロウグモの巣の端でおこぼれを狙うのは、ミナミノアカイソウロウグモです。その名のとおり、他の蜘蛛が張った巣に居候するクモです。こんなに小さな生きものまで緻密に再現されているのが、このジオラマの魅力の一つです。



いきものを見る

中央ジオラマ図

地面を見る

化石の宝庫 琉球列島 (ジオラマ向い)



琉球石灰岩は過去のサンゴ礁の堆積物。身の回りの琉球石灰岩をよく見るとサンゴやシャコ貝、有孔虫など海の生物の化石が見つかるかもしれません。また、港川人をはじめとする人類化石や陸上生物の化石が良好な状態で見つかります。琉球石灰岩が陸上へ隆起した後、その上で生きた生物たちです。石灰岩と骨の成分が似ているため、化石が溶けにくく残りやすいのです。

島々をつくる石たち (地質図) (ジオラマ向い)



沖縄の島々はさまざまな岩石を土台としています。琉球石灰岩が3分の1を占めます(水色の地域)が、そのほかにマグマから出来た火成岩(赤系統の地域)や、海底に堆積した砂や泥から出来た砂岩や泥岩(黄色の地域)など異なる性質の岩石があります。実際の岩石も展示されていますよ。

琉球石灰岩と島尻マージ

琉球石灰岩とその上に分布する島尻マージは、宮古島その他、沖縄島南部、その他周辺離島など県内各地に広く分布します。島尻マージは赤色から黄褐色のアルカリ土壌で、それに適した様々な植物が生育します。



砂岩等
千枚岩

非石灰岩と国頭マージ

非石灰岩とは千枚岩や砂岩などのことを指します。国頭マージと合わせて主に沖縄島北部に分布しています。国頭マージは酸性土壌で、オキナワウラジロガシやイタジイなどドングリになる木が生育します。

※「マージ」とは岩石が風化してできた赤土のこと

地学担当学芸員からひとこと

ジオラマの地面(生態系を育む土壌と岩石)にも注目してほしい！琉球列島における特徴的な2つの地域の自然(酸性とアルカリ性土壌)が再現されています。この2つの地域は、島のできかたが異なります。どのようにしてできたか考えてみてね。

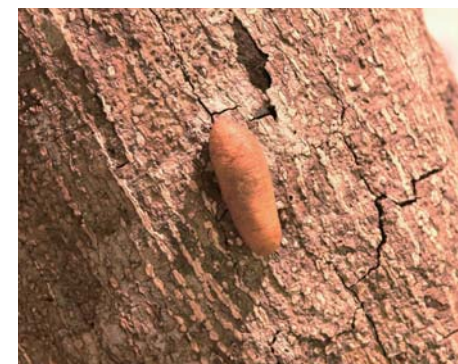
サキシマキノボリトカゲ

南琉球(宮古諸島や八重山諸島)には、沖縄島にいるオキナワキノボリトカゲとは少し違うサキシマキノボリトカゲが生息しています。島ごとに生物の種類が少しずつ異なるのが、沖縄の自然の大きな特徴です。



ヤンバルヤマナメクジ

この物体は何でしょう？これはナメクジの一種でヤンバルヤマナメクジです。夜行性で、昼間はピクリともせず、樹皮にくっついて眠っています。夜のジオラマにも展示されていますので、違いを観察してみてください！



イシカワガエル

コケとそっくりの体色で、周りの環境に溶け込んでいる様子を再現しています。ちなみに、このカエルは天然記念物で、だれが言ったか日本一美しいカエルと称されています。



けっこうむずかしいよ！

「アタク」にアタック！

自然史部門

展示室には、紹介した以外にもいろんな種類のトカゲがいます。トカゲを探すならワークシート「アタク」にアタック！にトライしてみましょう♪ ※「アタク」とはキノボリトカゲのこと

生物担当学芸員からひとこと

おきみゅーのジオラマには、実は昼と夜のバージョンがあるんですよ。そこに潜んでいる生き物の様子も違います。今回紹介したのは昼バージョン。夜のジオラマは近くにあるので探してみてくださいね。



今回ご紹介したのは、展示のほんの一部です。ジオラマにはこのほかにもいろんな動植物を見つけることができるので、ぜひチャレンジしてください。おきみゅーで観察眼を養ったら、次はフィールドへ出て実際の自然を観察してみましょう！きっとたくさんの発見があるはず。それから、あなたの住んでる地域の土壌や岩石についても、どのようにできたか考えてみてください。

子どもの情景 Scenes from Childhood

「子どもと社会のかかわり」をテーマに、当館の特色となっている沖縄とアジアのコレクションのなかから絵画や写真、彫刻など約30点を展示します。そのうち4点を取り上げ、先行してご紹介します。

10/20火

終了日未定

コレクションギャラリー2

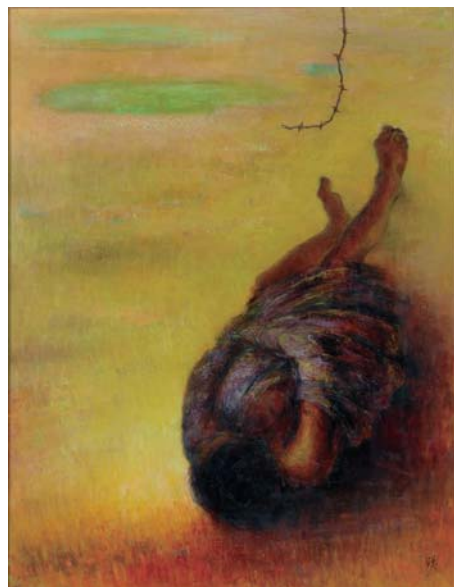
一般 400円、高校・大学生 220円、
県外小・中学生 100円

※7/17からの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、会期を変更しました。
※70歳以上、県内小・中学生、未就学児は無料 ※障がい者手帳が療育手帳をお持ちの方と介助者の方1名は無料 ※以上の観覧料で「沖縄美術の流れ」(コレクションギャラリー1・3)、「子どもの情景」(コレクションギャラリー2)に入場できます

1968年に中国で生まれたウェイ・ドン(魏東)は、子供時代に中国の文化大革命(1966-1976)のため外出がままならず、絵ばかり描いて過ごしていました。ウェイ・ドン自身の体験のように、社会状況に翻弄される子どもの姿は、時に生きづらさを感じる大人と重なる点が多く、考えさせられます。しかし、どのような過酷な状況にあっても、子どもの姿は未来を感じさせ、私たち大人に生きる勇気を与えてくれます。

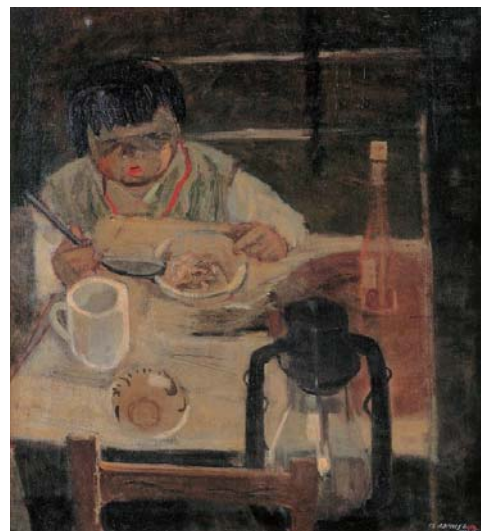


ウェイ・ドン《芸術家と風景(権力が大人の遊びであるように羽子は子供の遊びである。))》(1995年、水彩、紙)



女性が何かを抱えています。足元には、鉄線の端がだらりと垂れていて、戦場のような不穏な空気を漂わせています。タイトルの「無辜(むこ)の民」は、アフガニスタンやイラク戦争で犠牲になった一般市民のことをモデルに、社会的弱者となりやすい女性や子どもの姿が描かれています。この作品はドイツのアーティスト、ケーテ・コルヴィッツの作品にみる母が子を守る姿に通じて見え、災難から身を挺して子を守る大人の強さを表しています。

宮良瑛子《無辜の民I》(1988年、キャンバス、油彩)



安谷屋正義《まんま》(1951年、キャンバス、油彩)

ニシムイの画家の一人、安谷屋正義は《まんま》を描いた頃、那覇市首里儀保町にコンセット(仮設住宅)で家族と暮らしていました。描かれた少女のモデルは、安谷屋の長女です。ジュラルミン製の大きなスプーンで一生懸命に食べようとする姿を、安谷屋は生命力あふれる姿で表現しています。窓のないコンセットは暗く、灯油ランプで照らされた顔の雰囲気にも生活の様子がしのべれます。

コレクションギャラリー1では「沖縄美術の流れ」をテーマに写真、コレクションギャラリー3では絵画、彫刻を展示します。



ジャン・シャオガン《血縁・大家族》(1997年、キャンバス、油彩)

夏のイチオシ

ミュージアムショップ ゆいむい × ミュージアムカフェ カメカメキッチン



縦モールワイングラスクリア

アースカラーが美しいグラス



透明感が涼やかなcolonシリーズ

ゆいむいアートサロン

具志堅 充 ガラス作品展

6/23火 - 8/2日

ミュージアムショップ ゆいむい
営業時間:9:00~18:00
※休館日は閉店

ゆいむいでは、アートがもっと身近になることを願って、県内新進作家による作品をお求めやすい価格で販売しています。この夏は、琉球ガラス職人の具志堅 充さんの作品をご紹介します。

ゆいむいアートサロン予告

8/4火 - 9/6日

玉城綾乃作品展

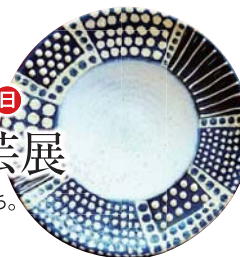
人、動物、場所…、それぞれの営みに
関心を持ち版画や油彩で表現しました。



9/8火 - 10/11日

かみや陶芸展

ドット柄がかわいい器たち。
日々の暮らしのお供に。



10/13火 - 11/8日

金城宏次紅型展

紅型の新たな可能性を切り拓くクールな紅型
作品を展示。



県産黒糖の 白玉ぜんざい

北海道産の金時豆と小豆を使用。
伊是名島産黒糖を使いまろやかで
コクのある甘さに。

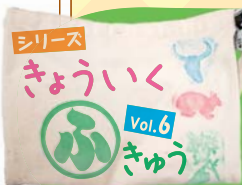
毎年恒例の季節限定のスイーツが登場です。沖縄らしい味に
こだわりました。暑い夏はおきみゅーで涼みましょう！



パイン&マンゴー シロップのかき氷

マンゴーがゴロゴロと入った贅沢
かき氷。素材を生かしたやさしい
甘さがグッド。

ミュージアムカフェ カメカメキッチン
営業時間:10:00~18:00
※休館日は閉店



おきみゅーであそぼ♪

ジオラマ大喜利

今月のお題

このジオラマが
伝えたいこと

うちの前のできごと

まずは、家に注目。皆さんのお家と比べて地面から屋根にかけての高さが低いと思いませんか？実は地面を掘り込んでから床をならしているため意外と家の中は床から天井まで高さがあります。

土器を見てみましょう。女性の前にある土器は、表面に黒い煤やコゲがついており、火を使った痕跡が！食料を煮るために使われたことがわかっています。その隣にある口がすぼまっている壺型土器は、変わった形をしています。何かの調理に使ったのでしょうか。この日のメニューはなんだろう？赤い魚とカニもしくは貝!? 意外とグルメだったんだね♪

妄想つぶやき

母「もうすぐ12人目が
うまれるのよ」

息子「あれ？お母さん
おなかが大きく
なっているよっ」

犬「ワンの弟かな？
妹かな？」

投稿者：大人・男性「大家族をイメージしました」
担当者のコメント：このお家に大家族が生活している!?
どうやって寝ているんだろうとか想像すると面白いですね♪

これをどうやって使っていたのか？ジオラマからわかるかな??
おきみゅーには、土器など本物の資料も展示していますので、じっくり観察してみてください。当時の暮らしの工夫が垣間見えるかもしれませんね♪

うふとうばる
「大当原式土器 甕形」
沖縄県立埋蔵文化財センター所蔵

黒い煤

ジオラマの見方は十人十色★次回もお楽しみに!

担当学芸員が選ぶ!

ふれあい体験室のイチオシ!キット

たいげん
体験キット No.12 土層と遺物からわかること

このキットは、「土層」と「遺物」をテーマにしています。土層とは「古い時代から積み重なった土や砂の層」のこと。層の中にはその時代を生き抜いた“先人を知る手がかり”が隠されています。「土層タイムトラベル」では、各時代の土層から見えてくる人々の暮らしぶりをジオラマで再現しています。他にも土器や陶磁器といった代表的な遺物にも触ることができます。さあ、「土層」と「遺物」から昔の人々の暮らしを想像してみましょう!

(教育普及担当 比嘉麻乃)



縄文時代の土器(複製品)



「土層タイムトラベル」のジオラマ
(沖縄の縄文時代後期)
博物館常設展の「古我地原貝塚」の模型と見比べてみよう!

土層の扉を開くと
その時代の
人たちに会える!



毎月楽しいイベント
が盛りだくさん
だみゅー

7・8・9月のイベント情報

※新型コロナウイルス感染症予防のため、
定員数や会場等を変更する場合があります。
HPやチラシ等をご確認ください。



博物館

文化講座

無料

[各回] 時間 14:00~16:00 場所 講堂 定員 100名
※事前申込。定員などはHPやチラシをご確認ください

7/18㊦ 驚いたネ! タネたちの旅の知恵

講師 多田 多恵子氏 (立教大学)

8/15㊦ 沖縄の紅型染め (仮題)

講師 崎原 克友氏 (八重山上布作家)

9/19㊦ 石や化石からわかる島の生い立ち

講師 神谷 厚昭氏

博物館 学芸員講座

無料

[各回] 時間 14:00~16:00 場所 博物館講座室 定員 50名
※事前申込。定員など詳細はHPやチラシをご確認ください

7/11㊦ 貝摺奉行所で作られた漆器

講師 伊禮 拓郎 [美術工芸]

8/8㊦ 緊急企画 博物館コレクション展「博物館の秘蔵品」のみどころ紹介!
アフリカから沖縄へ—700万年の人類史

講師 山崎 真治 [人類]

9/12㊦ 世界遺産登録20周年記念
世界遺産のグスクを見るフィールドツアー

講師 山本 正昭 [考古]

博物館常設展 展示解説会

[各回] 時間 14:00~15:00 場所 博物館常設展示室 定員 10名
※当日先着 ※当日有効の常設展観覧券が必要

7/9㊦ 美術
工芸

講師 伊禮 拓郎

8/13㊦ 歴史

講師 外間 一先

9/10㊦ 地学

講師 宇佐美 賢

バックヤードツアー

無料

[各回] 時間 14:00~15:00 集合場所 ふれあい体験室前 定員 6名
※当日13:00より総合案内で受付

7/25㊦ 歴史

講師 外間 一先

8/29㊦ 地学

講師 宇佐美 賢

9/26㊦ 人類

講師 澤浦 亮平

美術館

「稲嶺成祚展」関連催事

無料

9/18㊦ オープニング・ギャラリートーク

※時間など詳細はHPやチラシをご確認ください

おきみゅーシネマラボ

無料

8/22㊦・23㊦ 場所 講堂 定員 100名

※時間など詳細はHPやチラシをご確認ください

上映作品 (予定)

「謝花昇を呼ぶ時」「1975年の夏」(監督: 富本 実)

「沖縄列島」(監督: 東 陽一)

「ヤマングースティーダ」「ヒッチハイカー」(監督: 謝花 謙)

美術館ミュージアムツアー

7/18㊦ 講師 亀海 史明 (資料収集担当)

9/12㊦ 講師 大城 さゆり (展示公開担当)

定員 12名 時間 10:30~12:00 (10:25までに美術館ホワイエ集合)
※事前申込: 1ヶ月前から、電話か直接来館 (総合案内) にて受付
※当日有効の美術館コレクションギャラリーの観覧券が必要

美術館 学芸員講座

9/5㊦ 時間 14:00~15:30 (開場13:30) 場所 美術館講座室
定員 30名 講師 梶原 正史 (保存管理担当)

「OKINAWA」アートワークショップ2020

9/19㊦ 糸満ハリコ絵付け体験!

時間 •9:30~11:30 •13:00~15:00 場所 博物館実習室
定員 15名 参加費 1,500円 講師 赤嶺 康浩氏 (工房ニヤン山)
※事前申込: 1ヶ月前から、電話か直接来館 (総合案内) にて受付

ふれあい体験室ワークショップ [7月~9月]

毎週土曜 開催 ふれたい博士の葉脈標本

時間 1回目 10:00 2回目 10:30 3回目 11:00 4回目 11:30
場所 ふれあい体験室前 参加費 400円 定員 24名 (各回6名)
※事前申込: 電話か直接来館 (総合案内) にて受付

緊急企画

博物館コレクション展

博物館の秘蔵品

—イマだけ! ココだけ!—

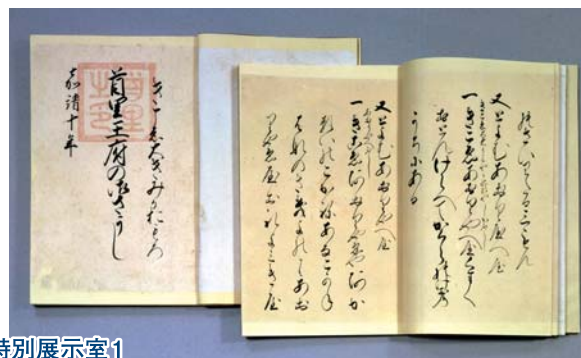
7/14—8/10
2020 火 月・祝

博物館企画展示室、特別展示室1

一般 300円、高校・大学生 150円 ※小・中学生無料

「おもろさうし」(重要文化財)

新型コロナウイルスの影響で、夏の企画展が中止や延期となってしまいました。博物館では学芸員が総力を結集し、緊急企画を立ち上げました。沖縄県立博物館・美術館所蔵の沖縄の自然、歴史、文化に関する10万点以上のコレクションの中から、普段はあまり公開していないとおきの秘蔵品を展示・公開します。乞うご期待!



[開館時間] 9:00~18:00 (金曜日・土曜日は20:00まで)

※入館は閉館30分前まで

[休館日] 月曜日 (月曜日が祝日にあたる場合は開館し、翌平日が休館)

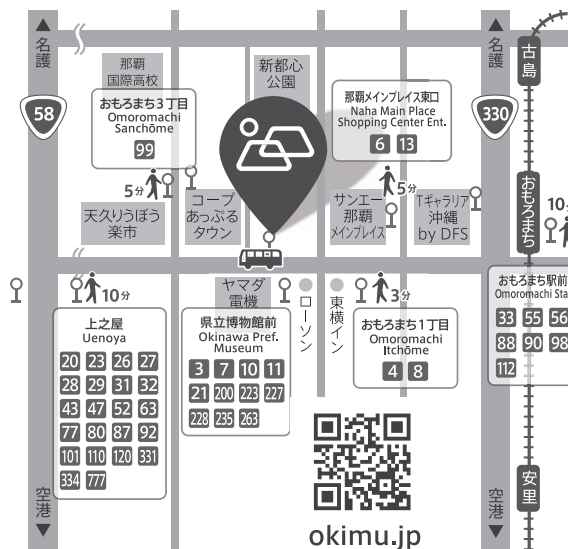
※休館日は変更することがあります。

当館ホームページをご覧ください。

[ホームページ] <https://okimu.jp>

来館する皆様へのお願い

- ◆発熱や風邪、体調がすぐれないお客様は来館をお控えください。
- ◆マスク着用をお願いします。
- ◆こまめな手洗い・手指消毒にご協力ください。
- ◆展示室内では、他のお客様と間隔(2m程度)を空けてご鑑賞ください。また、展示室内の混雑をさけるため、やむを得ず入場制限を行う場合があります。



アクセス

駐車場は台数が限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【沖縄都市モノレール】ゆいレール おもろまち駅下車〈徒歩10分〉

編集後記

今年度は大変な幕開けでしたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。おきみゅーも新型コロナウイルスによる一時休館というこれまでにない事態を経験しました。“人が一所に集まらない”という新たな状況に「ミュージアムの存在意義ってなんだろう?」と考えさせられた時間でもありました。ネットによるおきみゅーの情報発信には可能性を感じてワクワクしましたが、でも、それなら究極のところおきみゅーはなくてもよくなるのでは?という思いに行き当たったり…。皆さんは、博物館や美術館ってどうして必要だと思いますか? 中止になってしまった展覧会もありますが、この夏は代わりとなる楽しい企画を考えていますよ! ぜひ“リアルおきみゅー”を堪能してください! (きなこ)

沖縄県立博物館・美術館 季刊誌

おきみゅー通信 vol.16 夏号

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1

TEL 098-941-8200 (代表)

[発行日] 2020年7月10日

[編集・発行] 沖縄県立博物館・美術館 指定管理者
一般財団法人 沖縄美ら島財団

よくねがいます! おきみゅーちゃん 待望の LINEスタンプができました!

シンプルなおフレーズで 使いやすい! 毎日使ってもらえると 嬉しいみゅー♪

価格 120円

おきみゅーLINEスタンプはこちら→